

ロムダン®フロアブル

ROMDAN

登録番号 第18999号

種類名 テブフェノジド水和剤
tebufenozide

殺虫剤分類 18

性状 類白色水和性粘稠懸濁液体

有効年限 5年

有効成分 テブフェノジド 20.0%

毒性 普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)

包装 335mℓ×20本、500mℓ×20本

■特 長

1. キチン合成阻害剤や幼若ホルモン剤とは異なり、チョウ目幼虫に対して異常脱皮を誘発し、発育や摂食行動を抑制し、死に至らせます。
2. 残効性・耐雨性に優れ、幼虫の発育ステージにかかわらず高い効果を発揮します。
3. 既存剤に感受性が低下した害虫にも有効です。
4. 有用昆虫に対する影響が少ない薬剤です。

最新の登録内容、
SDSはこちら

■適用害虫名及び使用方法

(2024年7月10日現在)

作物名	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量(ℓ/10a)	使用時期	本剤の使用回数	テブフェノジドを含む農薬の総使用回数	使用方法						
りんご	ハマキムシ類 キリガ類	1,500～ 3,000	200～ 700	収穫前日 まで	2回以内	2回以内	散 布						
	ケムシ類 シャクトリムシ類	3,000						収穫7日 前まで	3回以内	3回以内			
ぶどう 小粒核果類	ケムシ類			マンゴー	ドクガ類 ハマキムシ類	2,000					収穫21日 前まで	2回以内	2回以内
おうとう	ハマキムシ類				茶	チャノコカクモンハマキ チャハマキ					1,000		
もも ネクタリン	ハマキムシ類 ケムシ類	1,000～ 2,000		ヨモギエダシャク チャノホソガ		2,000		てんさい	ヨトウムシ	2,000	100～ 300	収穫14日 前まで	無人航空機 による散布
なし	ハマキムシ類 ケムシ類	2,000～ 3,000	かんしょ	ハスモンヨトウ ナカジロシタバ	8	0.8	収穫7日 前まで	散 布					
マンゴー	ドクガ類 ハマキムシ類	2,000	さといも さといも(葉柄) しょうが	ハスモンヨトウ	2,000	100～ 300	収穫前日 まで		3回以内	3回以内			
茶	チャノコカクモンハマキ チャハマキ	1,000	収穫3日 前まで				2回以内				2回以内		
	ヨモギエダシャク チャノホソガ	1,000～ 2,000	収穫14日 前まで										
てんさい	ヨトウムシ	2,000	100～ 300				収穫14日 前まで		2回以内	2回以内			
かんしょ	ハスモンヨトウ ナカジロシタバ	2,000～ 3,000	8	0.8	収穫7日 前まで	無人航空機 による散布							
さといも さといも(葉柄) しょうが	ハスモンヨトウ	2,000	100～ 300	収穫前日 まで	3回以内	3回以内							
れんこん				収穫3日 前まで									
だいず				収穫14日 前まで									
キャベツ				シロイチモジヨトウ	2,000～ 4,000	100～ 300	収穫前日 まで	2回以内	2回以内				
はくさい	ハスモンヨトウ アオムシ												

殺 虫 剤 ロムダンフロアブル

作物名	適用害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (ℓ/10a)	使用時期	本剤の 使用回数	テブフェノジド を含む農薬の 総使用回数	使用方法
レタス	ハスモンヨトウ オオタバコガ	2,000～ 4,000	100～ 300	収穫前日 まで	2回以内	2回以内	散 布
にんじん	ヨトウムシ キアゲハ						
いちご	ハスモンヨトウ	2,000		収穫21日 前まで	3回以内	3回以内	
そば ほうれんそう							
ねぎ	シロイチモジヨトウ	3,000		収穫7日 前まで	5回以内	5回以内	
とうき	キアゲハ	1,000		発生初期			
花き類・ 観葉植物 (きくを除く)	ハスモンヨトウ シロイチモジヨトウ	1,000		200～ 700			
きく	オオタバコガ ハスモンヨトウ シロイチモジヨトウ						
樹木類	ケムシ類	2,000～ 3,000					

⚠ 効果・薬害などの注意

1. 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
2. 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節してください。
3. カラー及び花はすに使用する場合は、湛水状態で使用しないでください。また、使用后14日間は入水しないでください。
4. 蚕に対して長期間毒性があるので、養蚕地帯等では使用しないでください。また、これら以外の場所でも付近に桑園がある場合は飛散してかからないように十分注意して散布してください。
5. 無人航空機による散布を行う場合には、次の注意事項を遵守してください。
 - (1) 散布機種種の散布基準に従って行ってください。
 - (2) 散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - (3) 散布中に薬液の漏れがないように、事前に機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
 - (4) 散布液の飛散によって自動車の塗装やカラータンの塗装等へ影響を与えないよう、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
 - (5) 散布終了後、機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。また使用後の空の容器は放置せず、安全な場所に廃棄してください。
6. 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
7. 適用作物群に属する作物又はその新品種に初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

⚠ 安全使用上の注意

8. 眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないように注意してください。眼に入った場合は直ちに水洗してください。
9. 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜などに被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

保管：密栓し、直射日光をさけ、なるべく冷涼な所に保管してください。

〇空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。

【農薬をご使用の際は】

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には、使用しないでください。
- 小児の手の届く所には、置かないでください。
- 空容器・空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。